

第 2 1 2 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 7 年 4 月 2 4 日（金） 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 4 5

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 向井 千秋、井野瀬 久美恵、花木 啓祐

（第一部） 小森田 秋夫、杉田 敦、小松 久男

（第二部） 長野 哲雄、福田 裕穂

（第三部） 相原 博昭、土井 美和子、大野 英男

（事務局長）田口 和也

（事務局次長）千葉 明

（課長等）吉住 啓作、水野 孝美、井上 示恩、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

- 1 冒頭、事務局の人事異動（事務局次長）に伴う挨拶が行われた。
- 2 前回議事要旨の確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 東日本大震災に係る学術調査検討委員会における委員（1 委員会）を決定した。
 - (2) フューチャー・アースの推進に関する委員会における分科会委員（1 分科会）を決定した。
 - (3) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置 2 件、委員構成の変更 1 件）及び分科会等委員（9 分科会、4 小委員会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・物理学委員会 物理学分野の参照基準検討分科会
 - ・総合工学委員会・機械工学委員会合同 フロンティア人工物分科会 フロンティア人工物ビジョン小委員会
 - 委員構成の変更
 - ・総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会 計算音響学小委員会
 - (4) 提言「高レベル放射性廃棄物の処分に関する政策提言－国民的合意形成に向けた暫定保管」について、高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会の今田委員長及び柴田幹事より説明があり、審議の結果、承認した。
 - (5) 提言「未来を見すえた高校公民科倫理教育の創生－考える「倫理」>の実現に向けて－」について、哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会の氣多委員長及び直江委員より説明があり、審議の結果、分科会において改めて検討することとなった。
 - (6) 提言「東京都受動喫煙防止条例の制定を求める緊急提言」について、健康・生活科学委員会・歯学委員会合同脱タバコ社会の実現分科会の矢野委員長及び望月幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行い、幹事会議長（会長）及び第二部の確認を得ることを条件に承認した。
 - (7) 平成 27 年度代表派遣について、実施計画の一部を変更することを決定した。

- (8) 第15回アジア学術会議(15th Science Council of Asia Conference)への外国人の招聘者を追加することを決定した。
 - (9) 日本学術会議協力学術研究団体の指定(2団体)を承認した。
 - (10) 4件のシンポジウム等の開催を決定した。
- 4 その他事項として、科学者委員会・科学と社会委員会合同広報・科学力増進分科会の小松委員長から、日本学術会議が編集協力を行っている「学術の動向」について報告があり、意見交換を行った。また、今後の総会及び幹事会の開催日程予定について検討を行った。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
- (1) フューチャー・アースの推進に関する委員会における分科会委員(特任連携会員)を決定した。
 - (2) 分野別委員会における分科会委員(特任連携会員)(8分科会)及び小委員会委員(4小委員会)を決定した。

特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。

 - ・基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 ワイルドライフサイエンス分科会
 - ・基礎医学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 医学分野の参照基準検討分科会
 - ・総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
 - (3) 日本学術会議連携会員の辞職を承認することに同意した。